

平成 30 年（2018 年）のベヨネース列岩（明神礁）の火山活動

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

明神礁付近では、2017 年 11 月を最後に変色水や気泡などは観測されていません。

噴火警報・予報の状況、2018 年の発表履歴

10 月 31 日 18 時 00 分	噴火予報を発表し、噴火警報（周辺海域警戒）から噴火予報（活火山であることに留意）に引下げ及び火山現象に関する海上警報を解除
---------------------	---

2018 年の活動概況

明神礁付近では、第三管区海上保安庁が 2017 年 11 月に実施した上空からの観測を最後に変色水や気泡などは観測されていません。



図 1 伊豆・小笠原諸島の活火山分布、及びベヨネース列岩の位置図
ベヨネース列岩は、東京の南約 400km、青ヶ島の南南東約 65km に位置します。

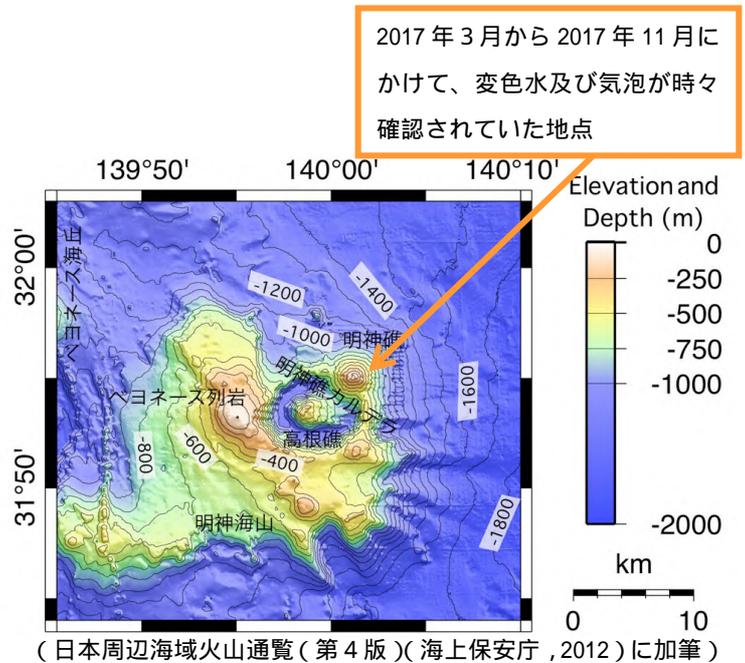


図 2 ベヨネース列岩付近の海底地形図と

変色水確認地点（ ）

この地域の活火山名は、ベヨネース列岩、明神礁、高根礁などを含む火山地形を総称して「ベヨネース列岩」と呼んでいます。明神礁の最浅部は水深 50m、北緯 31 度 55.1 分、東経 140 度 01.3 分です。
（日本周辺海域火山通覧（第 4 版）（海上保安庁，2012）に加筆）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php）でも閲覧することができます。

この資料は、海上保安庁のデータを利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）。